

令和元年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

【 得点経過 】

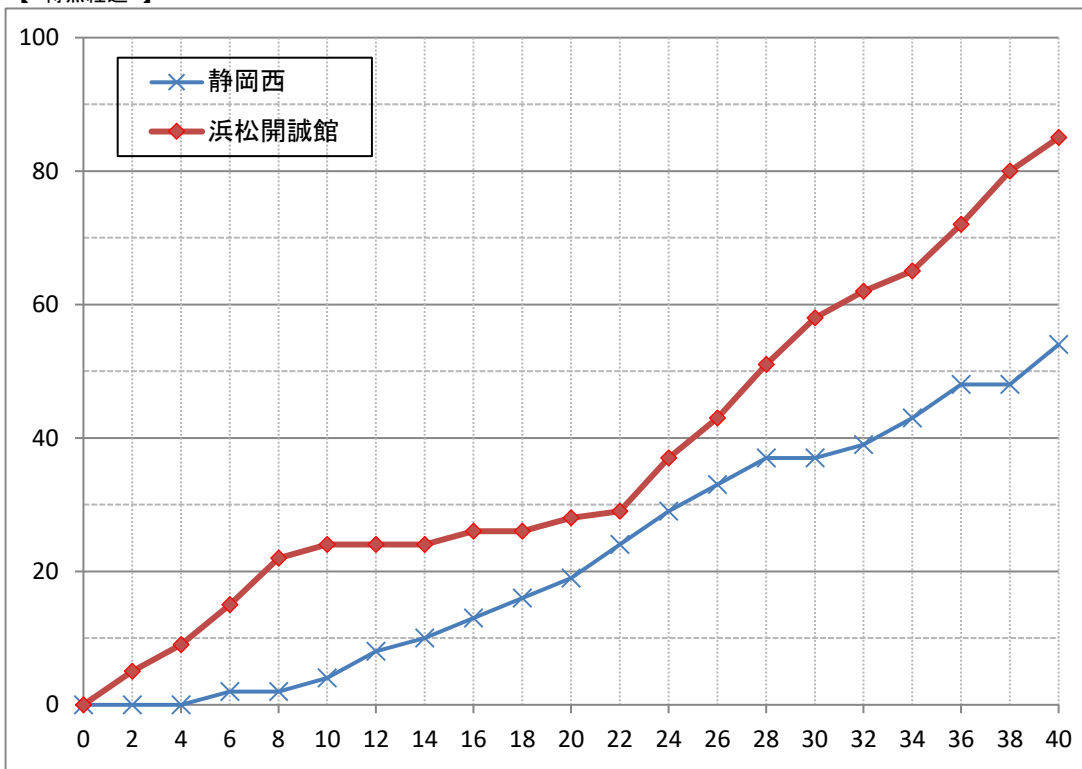
男子決勝リーグ

試合日	2020年2月1日
会場	焼津シーガルドーム
コート	Bコート
開始時間	11:40

TEAM A		TEAM B
静岡西 (中部)	54	85 浜松開誠館 (西部)
	4 - 24	
	15 - 4	
	18 - 30	
	17 - 27	
	OT	

TEAM A		静岡西 (中部)					
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山田 まや	9	0	4	1	3
5	*	竹田 菜々実	6	0	3	0	3
6		池谷 響稀	5	1	1	0	2
7	*	渡邊 優蘭	4	1	0	1	2
8		伊藤 澄香	2	0	1	0	0
9	*	鈴木 菜々花	4	0	2	0	1
10	*	北條 明星	16	0	7	2	0
11		木村 杏莉愛	8	0	3	2	2
12		杉本 美結	0	0	0	0	0
13	DNP	西 麗奈	0	0	0	0	0
14	DNP	飛田 京香	0	0	0	0	0
15		牧田 美蘭	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			54	2	21	6	13

TEAM B		浜松開誠館 (西部)					
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	黒川 菜津奈	5	1	1	0	2
5	*	山本 涼菜	20	0	6	8	1
6	*	樋口 沙彩	24	2	9	0	3
7		中山 未悠	9	1	2	2	2
8	*	塩澤 小夏	3	0	1	1	0
9	*	中田 絵美	22	6	1	2	2
10		マツカラム 杏菜	2	0	1	0	1
11		西田 妃那	0	0	0	0	0
12	DNP	横山 つぐみ	0	0	0	0	0
13	DNP	佐藤 ほなみ	0	0	0	0	0
14		岩 永美空	0	0	0	0	0
15	DNP	山下 來都	0	0	0	0	0
16	DNP	平井 朋美	0	0	0	0	0
17	DNP	松井 璃々	0	0	0	0	0
18	DNP	水谷 光里	0	0	0	0	0
19	DNP	滝川 美里香	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			85	10	21	13	11



【 戦評 】

1Q 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、お互いに積極的にシュートにいくが、なかなかシュートが決まらない。開誠館は⑤山本にボールを集め、相手からファールをもらう。開誠館の激しいディフェンスに静岡西はなかなかシュートに行くことができず、静岡西はたまたまタイムアウトを取る。タイムアウト後も、開誠館は積極的にシュートに行き、オフェンスリバウンドからのシュートを決める。対する静岡西もシュートを狙うが、なかなか決まらない。その後、開誠館はルーズボールからボールを奪い、⑥樋口がバスケットカウントを決める。開始5分後、静岡西も⑤竹田から1対1でようやく得点を決めるも、開誠館⑦中山がスリーポイントやミドルシュート、⑨中田のスリーポイントを決めて得点を重ねる。終盤に静岡西⑩北條がシュートを決めるが、24-4、開誠館リードで1Q終了。

2Q 開始早々、静岡西⑤竹田がジャンプシュートを決める。対する開誠館はシュートが決まらなくなり、静岡西の⑤竹田、⑩北條が中心にシュートを決め始める。お互いにシュートが決まらない時間が続くが、静岡西⑨鈴木のリバウンドからシュートをきっかけに、⑦渡邊のスリーポイントも決まり、巻き返しを図る。対する開誠館は⑤山本のポストからの攻めでシュートを決め、静岡西はタイムアウトを取る。静岡西はインサイドに対するフェンスが激しくなり、徐々に流れを掴み、⑦のスリーポイント、⑪のミドルシュートが決まる。開誠館はいりリズムでシュートが打つことができないが、⑤山本の1対1からファールをもらい、フリースロー2本を決める。28-19、開誠館リードで2Q終了。

3Q 序盤、静岡西は⑩北條、⑨鈴木が確実にシュートを決める。対する開誠館は⑤山本の1対1からファールをもらったり、⑨中田がスリーポイントを決めたりして得点を重ねる。しかし、静岡西④山田が鋭いドライブからカウントショットを決め、流れを渡さない。開誠館は④黒川のスリーポイント、ミドルシュートで得点を離し、静岡西がたまたまタイムアウトを取る。その後開誠館は⑤山本を中心にボールを集め、⑨中田のスリーポイントで得点を重ねる。対する静岡西は④山田、⑥池谷、⑩北條が1対1を仕掛けて得点を取る。開誠館は粘り強くリバウンドを取り、⑥樋口、⑨中田から得点を重ね、58-37、開誠館が得点差を広げて3Q終了。

4Q 開誠館⑥樋口のリバウンドシュートやドライブから得点を重ねる。対する静岡西⑩北條が1対1でシュートを決めて食らいつく。開誠館は⑥樋口のスリーポイントやミドルシュート、⑤山本のポストプレーが決まって点差が離れ、静岡西はタイムアウトを取る。その後も開誠館⑥樋口の1対1を静岡西は止めることができず、点差が離れていく。開誠館の勢いは止まらず、静岡西は流れを掴めず、終始開誠館がリードし、85-54で開誠館が勝利を収めた。

【戦評(文責)】 鈴木 佑介(清水西高校) | 記入者 山下 葉子(焼津中央高校)